

6月4日(土)~5日(日) 秋田県営陸上競技場で開催!

第106回日本陸上競技選手権大会・混成競技

オレゴン2022世界陸上競技選手権大会 日本代表選手内定について その①

1 日本選手権混成競技での内定条件

第106回日本陸上競技選手権大会・混成競技で**3位入賞**以上の成績を収めた競技者で**今大会終了時点**までに②の参加標準記録を満たした競技者。

A

既に有効期間内に参加標準記録を突破している競技者が3位以内に入賞した場合
※記録は問わない

B

現時点では参加標準記録を突破していないが**今大会で標準記録を突破し、3位以内に入賞した場合**

現時点では参加標準記録突破者はいないので、今大会で即時内定となるには**今大会で標準記録を突破者して、3位以内に入賞**することが絶対条件!



2 オレゴン2022世界選手権 参加標準記録

種目	参加標準記録	参加標準記録 有効期間
十種競技	標準記録 8350点	2020.12.27~2022.6.26
	日本記録 8308点(右代啓祐)	
七種競技	標準記録 6420点	
	日本記録 5975点(山崎有紀)	

3 内定における優先順位

① 第106回日本陸上競技選手権大会の順位

② 参加標準記録有効期間内の記録

③ 2022年度に開催される国内主要競技会の成績

6月4日(土)~5日(日) 秋田県営陸上競技場で開催!

第106回日本陸上競技選手権大会・混成競技

オレゴン2022世界陸上競技選手権大会 日本代表選手内定について その②

4 ワールドランクによる出場資格

オレゴン2022世界陸上競技選手権大会では各種目に**ターゲットナンバー** (出場枠) が定められており、その数に対して、下記いずれかを満たせば出場資格を得られることになる。

A **参加標準記録突破**
※突破者が複数いる場合は③内定における優先順位によって内定者が決定する

B **WAランキング(Road To Oregon)でターゲットナンバーに入る**

つまり参加標準記録に及ばなかった競技者でも6月29日(水)に発表される**ランキング(Road to OREGON)でターゲットナンバー(混成競技は24位以内)に入っている競技者**はオレゴン世界選手権出場資格を得られる。

5 「Road to Oregon 2022」ターゲットナンバーまであと少し!

混成競技のターゲットナンバーは **24**



中村 明彦 (Akihiko Nakamura)

所属	スズキ
生年月日	1990年10月23日
自己記録	8180点(日本歴代2位)
ランキング (Road to Oregon2022)	34位



右代 啓祐 (Keisuke Ushiro)

所属	国士舘クラブ
生年月日	1986年7月24日
自己記録	8308点(日本記録)
ランキング (Road to Oregon2022)	35位

写真: フォート・キンモト

記録・ランキングは2022年5月13日現在

JAAF

#ナンバーワンしかいない

#日本選手権混成